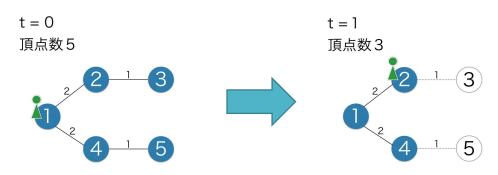
# Islands Survival

原案/解説: yurahuna

テスター: TM, tubo28

### 問題概要



N 頂点 M 辺の単純連結無向グラフ 辺 i は時刻  $t_i$  に消える/どの辺も通過するのに単位時間かかる あなたは時刻 0 において,頂点 1 にいる 時刻 T までに得られるスコアを最大化せよ

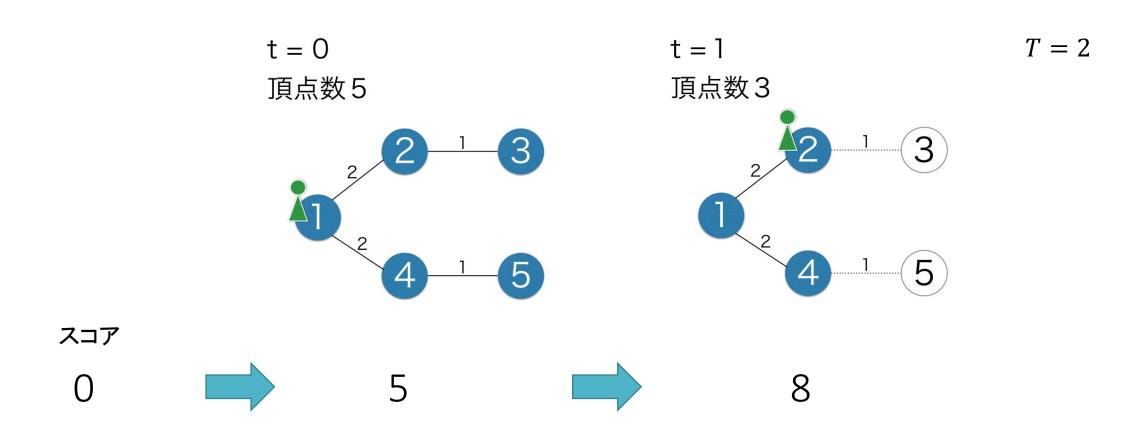
#### イベントの順序

- 1. 辺が消える
- 2. 自分がいる頂点の属する連結成分の大きさが スコアに加算される
- 3. 隣接する頂点に移動 or その場にとどまる
- 4. 次の時刻へ

#### 制約

- $1 \le N \le 10^5$
- $N-1 \le M \le \min(2 \times 10^5, N(N-1)/2)$
- $1 \le T \le 10^5$

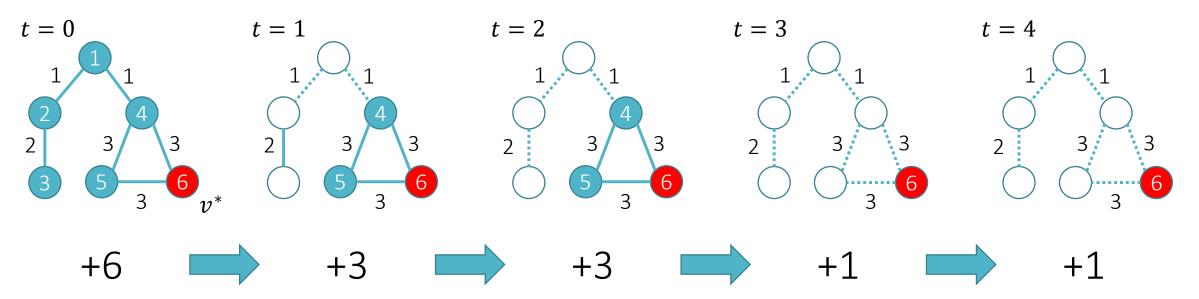
## サンプル1



#### 考察1

最後にいる頂点 v\* を決めると、スコアは経路に依存しない





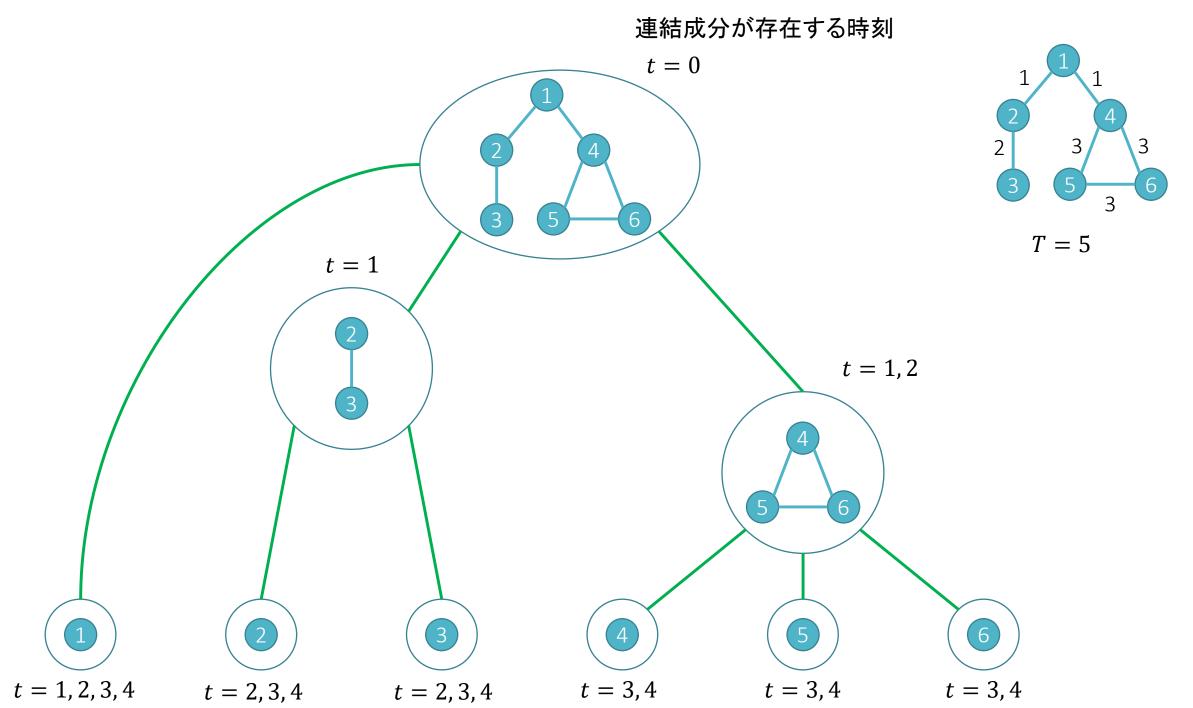
- ・ 最後に $v^*$ にいるためには、常に $v^*$ と同じ連結成分内にいなければならない
- ある時刻において、同じ連結成分内なら、どの頂点にいても得られるスコアは同じ

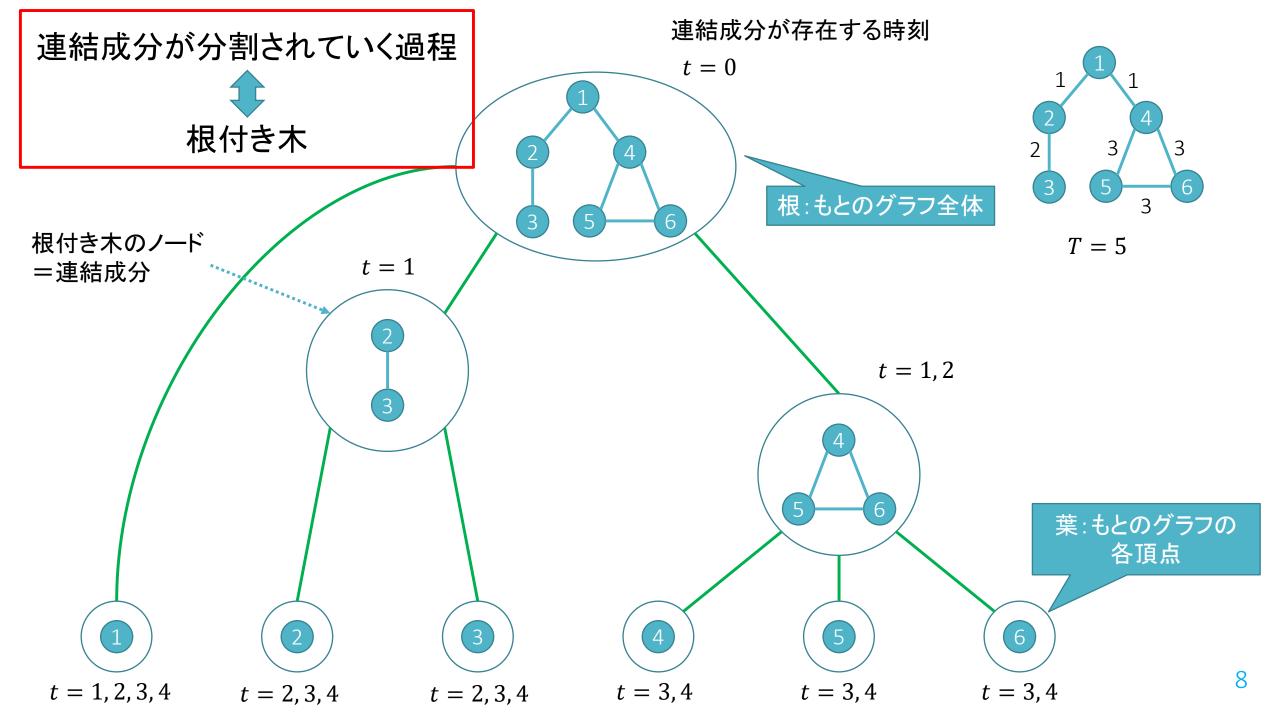
## TLE解法: $O(NM\alpha(N))$ $\alpha: Pyh-yy no egy no eg$

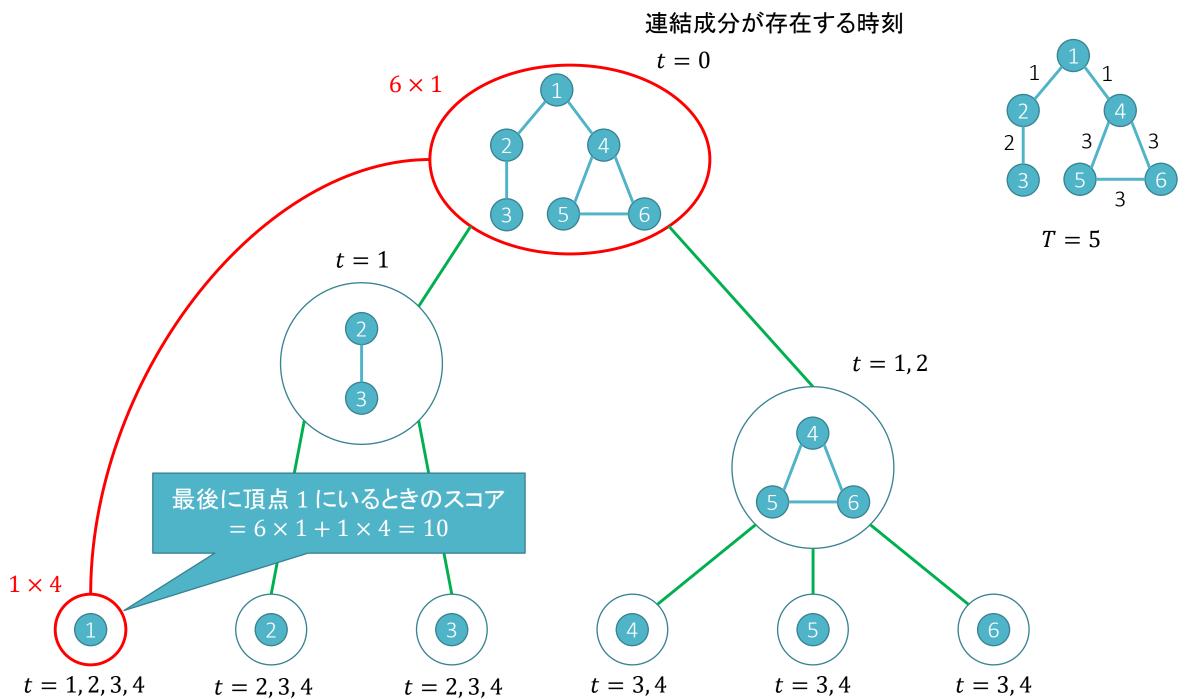
最後にいる頂点  $v^*$  を全探索 v\* を決めたときのスコアは、逆から UnionFind すれば求まる ただし、時刻 T までに到達不可能な頂点は  $v^*$  たりえない(BFS 等で判定)

## 考察 2

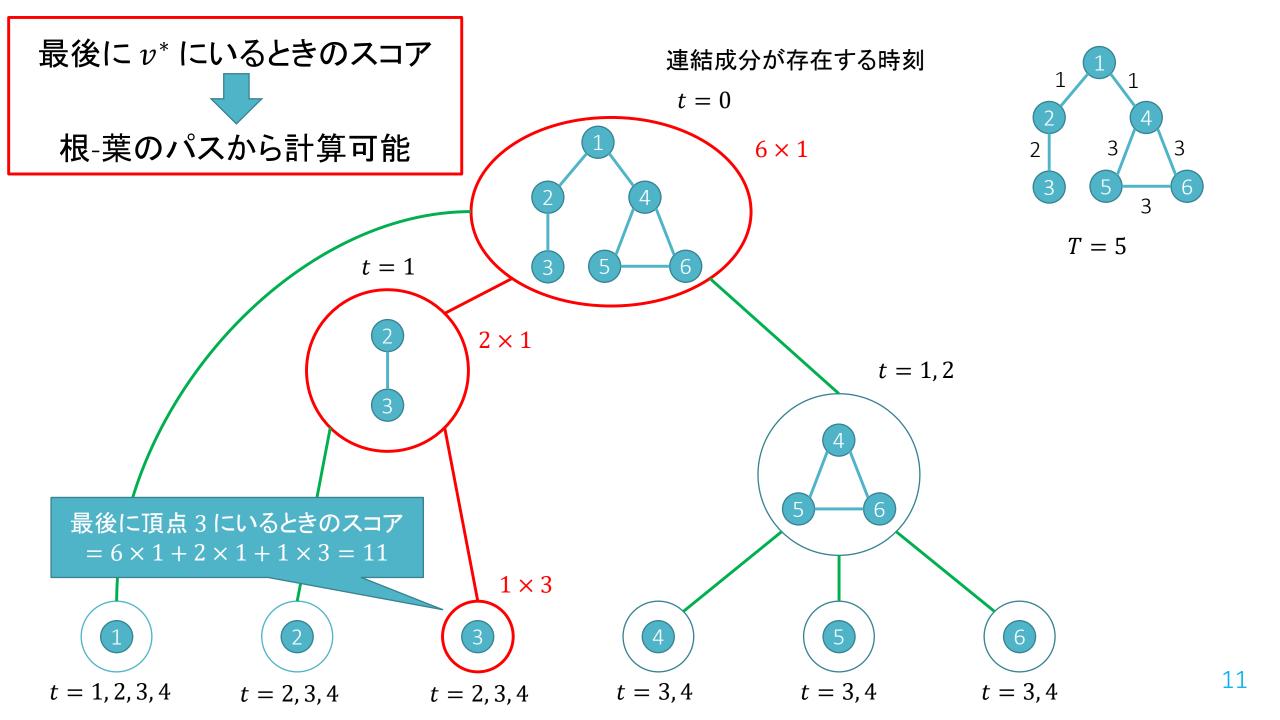
連結成分が分割されていく過程を図に描いてみる







#### 連結成分が存在する時刻 t = 0 $6 \times 1$ 5 3 T = 5t = 1 $2 \times 1$ t = 1, 2(3) 最後に頂点2にいるときのスコア 5 $= 6 \times 1 + 2 \times 1 + 1 \times 3 = 11$ $1 \times 3$ 3 4 5 (6) t = 1, 2, 3, 4t = 3, 4t = 3, 4t = 3, 4t = 2, 3, 4t = 2, 3, 4



### 解法

連結成分が分割されていく過程を根付き木で表現 (根:もとのグラフ/葉:孤立点)

根から各葉までのコストを DFS で計算し, max を取る ただし, 時刻 *T* までに到達不可能な頂点は除く(BFS 等で判定)

根付き木のノード数は O(M)

⇒計算量:  $O(M\alpha(N))$ 

### 統計

```
AC rate
4 / 13 (30.77 %)

First AC

Online: Achalatte (152min)

Onsite: Achalatte (152min)
```

## ジャッジ解

TM 76 行 (C)

tubo28 114 行 (C++)